2017　No.293　2017年10月号　発行／2017年10月１日

The Ehime Association of Small Business Entrepreneurs

Ehime Doyu 10月号

【人を生かす経営】＝【『労使見解』の精神を生かした経営指針を確立し、社員教育を進め、障がいのあるなしに関わらず、求人を行う経営】

【人を生かす経営の総合実践】＝【人を生かす経営を、産学官報金労連携の枠組みで、条例制定･推進運動を通して、地域と企業で実践する】

2017年度スローガン　**今こそ、経営者の責任を果たし、「人を生かす経営」を実践し、地域からあてにされる企業をめざそう!**

同友会理念　良い会社をつくろう、良い経営者になろう、良い経営環境をつくろうの同友会３つの目的実現に向けて「地域社会と共に歩む」中小企業の自覚をもち「自主・民主・連帯」の精神で企業経営と会運営を行うことです。

発行：愛媛県中小企業家同友会　編集：広報情報化委員会

目　次

四国ブロック連携交流会…… 1
松山支部８月例会…… 2
四国中央支部８月例会…… 3
今治支部８月例会…… 4
東温支部８月例会…… 5
伊予・松前支部８月例会…… 6
連合愛媛との懇談会…… 7
経営労働委員会 活動紹介 …… 7
同友会で俳友会…… 8
会員掲示板…… 9
経営相談室コラム…… 9
第５回理事会 議事録 ……10

中同協・四国ブロック連携交流会
各県の「人を生かす経営」実践を交流

2017年８月25日、香川県高松市内にて中同協・四国ブロック連携交流会が行われ、愛媛同友会から13名を含め59名が参加しました。記念講演では株式会社パワーネット代表取締役の谷渕陽子さん（香川）が、「瀬戸際に立って初めて『人を生かす経営』と自問自答を繰り返す～覚悟を固めた経営者としてのスタート」と題して報告。人材派遣会社を経営する谷渕さんは、リーマンショックの経営危機の時に『労使見解』を改めて手にとり、どんなに苦しくとも経営者の責任があり、労働者は信頼出来るパートナーだということを学んで実践され、「四国で一番大切にしたい会社大賞」受賞にまで至ります。今後は多様な働き方を可能にして働けない人をゼロにする「パワーネットスタイル」を地域に広めたいと訴えました。

愛媛同友会からは13名が参加しました

第二部は経営労働・共同求人・社員教育・障がい者のテーマで各地の実践を交流。「経営指針書がただの社員の作業指示書になっていないか？」「障がい者雇用と向き合っているか？」などが座長から提起され、グループ討論ではキャリア教育や就業体験による採用、労使見解に基づいた採用活動や社員教育の重要性なども語り合いました。

陶冶

経営者の心から始まる企業づくり

人を大切にする企業づくりの核心は、経営者の「心」が従業員の「心」に変化を与え企業にとっても最も重要な経営資源である「人」の価値を最大限に高めるところにあります。そこには、企業規模であったり、企業の経営革新策に出てくる複雑な制度設計であったり、ハードルはありません。言い換えると、中小企業であることによるハンディキャップが全くありません。さらに、この取り組みは組織が小さい方が実行しやすく、早期に定着させることができれば、企業が千人規模、１万人規模の企業に成長しても変わることのない社風とか企業風土といったものになります。そのような意味で中小企業こそ実践しやすいし、企業を成長させる最も確実な方法であると確信しています。では、人を大切にする企業づくりの核心が「心」に関係しているとはどういうことか。「人」が「モノ」や「カネ」と決定的に違うのは、個々の「人」たる従業員のモチベーションが業務の成果に大きく影響するということです。経営者が、残業がなく年次有給休暇を消化しやすい労働環境を確保しようとしていれば「働きやすい」という感情が生まれるだろうし、勤め先の企業がどのように社会に貢献しようとしているのかを知れば「誇り」を感じるかもしれません。経営者から認められ、評価されれば、少なからず「やりがい」を感じる従業員もいるでしょう。このような、個々の従業員が、それぞれの価値観に照らしプラスの感情が生まれる状況、つまり仕事に対するモチベーションを向上させるための心理的なインセンティブは、労働に対する価値観が多様化したといわれる今日にあってなお、企業の規模や賃金の額とは関係なく、経営者の努力によって作りだし、従業員に与えることができます。このように考えると、とりわけ高い賃金を支払うことはできないが、従業員が経営あるいは事業に直接参加する機会を設けることができる中小企業の経営者の取り組みの成功の鍵は、この心理的インセンティブをいかに高めるかにあるといっても過言ではありません。（横）

愛媛県中小企業家同友会
〒791-8057 松山市大可賀2-1-28 アイテムえひめ　TEL(089)968-3112　FAX(089)968-3107　http://ehime.doyu.jp/

会報誌をよりよくするためにご意見やご感想をください。

松山支部８月例会

自転車操業の達人から真の経営者への変革

～生き抜くために経営者が取るべき行動とは～

■報告者：**山口　光俊** 氏
二幸送風機株式会社　代表取締役／愛媛県中小企業家同友会　松山支部第１地区会幹事

■日　程：８月22日㈫　　■会　場：haco愛大城北店　　■参加者：52名

今年度から松山支部の例会づくりが改革されて３回目となる例会に立たれたのは二幸送風機株式会社の山口光俊さん。プレ報告を何度もされ準備会メンバーの意見に耳を傾け、座長の矢野宏道さんとも何度も話し合われた例会本番は、終始ゆっくりとした口調での報告となりました。その自信に満ちた表情は、会社に入られてからの27年間そして代表取締役に就かれてからの３年余りの困難、試練を乗り越えてこられた山口さんならではのものでした。

報告者の山口光俊さん(左)と
座長の矢野宏道さん

1998年ごろ全国的に木工所の多くが減り、全国シェア８割の木材用送風機の販売不振などの理由で売上の３割を落とし経営が苦しくなり出します。「何とかしてくれ」とお父様と叔父様はそのまま経営を離れました。山口さんは経営の責任を一手に任され再建に汗を流し、ようやくその結果を実感された頃、お父様と叔父様から「ご苦労さん、あとはこちらでやるから」と告げられます。その時の心境は聴く者の想像を超えるものであったに違いありません。時折言葉を詰まらせる山口さん。それは悔しさではあっても、決して愚痴、恨みとは伝わってきませんでした。

山口さんは『私達は風の匠として常にファン技術の可能性に挑戦し、社員の希望とお客様の感動の二つの幸せを実現できる会社作りを目指します』という経営理念を同友会の経営指針成文化セミナーで作られました。この理念を作る過程で『何のために経営するのか』が解ったことが２つあると言います。一つは「会社が存続する為」、もう一つは「会社の目的の為」です。

“生き残る”のではなく“生き抜く”。それは社員さんたちと向き合い10年後も生き生きと働ける会社にしていくこと。そして社員さんの夢を実現させるために、この先も何が起ころうと経営者としての行動と責任に立ち向かっていこうとしている山口さんの姿に共感できた例会でした。

グループ討論の様子

寄稿：中道　昇さん（㈲モンド／松山支部第３地区会）

会員情報：ＤＩサポート株式会社　河野覚治郎さん

ＤＩサポート株式会社 ひだまり調剤薬局の河野覚治郎さんをご紹介いたします。医療機関からの処方箋に基づく調剤、在宅患者さんへの調剤・在宅訪問服薬指導などを事業とされています。河野さんは、後継者という範疇にとどまらず、調剤薬局運営の中心として、薬局で調剤をするとともに、介護施設を中心に、訪問活動にも力を入れています。今後、地域の個人のお宅への訪問活動にも、力を入れていきたいそうです。

河野さんは、社員さんとの関係づくりに失敗した経験から、どうすれば「働きたい環境」を作れるのかを考え、それまでの曖昧な基準を捨て、経営方針やビジョンとともに、存在意義･運営意義･地域貢献からなる、「ＤＩサポート株式会社 ３つの使命」を作りました。同友会では、先輩経営者から、毎回刺激を受けているそうです。

「松山市地域№１のかかりつけ薬局」とは何か、その答えを社員さんとともに探している河野さんは、熱い眼をしていました。

寄稿：荒木　秀朗さん（ウィルウェイ／松山支部第１地区会）

四国中央支部８月例会

経営指針塾で何を学び、どう経営理念を作ったか

～経営理念の深さ、大切さを学んで～

■報告者：**大村　英幸** 氏
株式会社パレット　代表取締役／愛媛県中小企業家同友会　四国中央支部幹事
■報告者：**真鍋　豪** 氏
株式会社シンアイ　専務取締役／愛媛県中小企業家同友会　四国中央支部幹事
■報告者：**石川　義和** 氏
有限会社石川工作所　代表取締役／愛媛県中小企業家同友会　四国中央支部幹事

■日　程：８月17日㈭　　■会　場：ホテルグランフォーレ　　■参加者：25名

今回四国中央支部においては一つの区切りを迎えたと思っております。支部活動において経営指針を作成する活動を「経営指針成文化塾」という形で実施し、３名の会員が経営理念の作成を行いました。半年かけて計６回の講座（１回約６時間）を行い有吉徳洋さんはじめ複数のサポーターの指導のもと完遂致しました。四国中央支部らしい骨太な活動であったと思います。引き続き９月以降第２回の成文化塾を行う予定となっております。

さて、今回の報告者は成文化塾で学び経営理念を作成した大村英幸さん、真鍋豪さん、石川義和さんです。それぞれ個性の異なる（実際は大きく異なる）３名が同じ時間を共有し、お互い指摘しあい磨きあげた理念の発表でした。まず３人に共通する感想は、やはり大村さんらしい、真鍋さんらしい、石川さんらしい理念であり報告であったことです。今までの人生の中で自己形成されてきたように、理念も自分史に基づいて形成されていきます。大村さんの大切にしたい「家族」、真鍋さんのこだわりたい「真っすぐ」、石川さんのめざす「カッコイイ」、それぞれの方にしかこだわれないエッセンスを理念に素直に詰め込んだなと感じましたし、理念とはそういうものかなと学ばせて頂いた一面です。

報告者の大村英幸さん(左上)、真鍋豪さん(右上)、石川義和さん(左下)と座長の有吉徳洋さん

例会報告の様子

今回作成された３名の方は今後どのように理念を社員さんと共有していくのかという次のステップに進み始めております。「経営」もそうですが「経営理念」も企業家に対し方向性を示すありがたい宝物である一方、立ち止まることも中途半端も許さない非常に厳しい宝物であると改めて痛感致しました。まずは大村さん、真鍋さん、石川さんお疲れさまでした。そして今回作成した宝物を社員さんと一緒に磨きあげて下さい。又、有吉さんをはじめご指導に関わった方々本当にお疲れさまでした。最後に、「成文化塾に参加するなら本気の方だけが参加してください」と３名ともがおっしゃられていたのが、指針作りの大切さを改めて印象付けさせられた一言となりました。

寄稿：宇高　将仁さん（泉製紙㈱／四国中央支部）

会員情報：有限会社脇製茶場　脇 純樹さん

お茶の文化に新しい命を吹き込む製茶場

四国中央市新宮町で茶葉の栽培と加工業を営む脇製茶場さん。創業は60年前。脇さんの曽祖父が新宮の新しい産業としてお茶の栽培に目をつけた事に始まります。「霧の森大福」に代表される和菓子の原料や、コープえひめさんや飲食店で提供されるリーフ（茶葉）も脇製茶場さんが手がけています。

脇さんは、日本茶インストラクターの資格を取得しお茶文化の普及活動に取り組むとともに、国際銘茶品評会に看板商品である「月の雫」を出品し金賞を受賞するなど自社のブランディングにも取り組まれています。一方でお茶需要の減退や後継者問題による地域の衰退に歯止めが効かず、産業自体に危機感を募らせます。しかし「そんな厳しい状況だからこそ新しい智慧も生まれるんです」と、大手と差別化された小さな産地だから出来ることに目を向け、これまでの伝統的なお茶作りの経験を生かし紅茶・烏龍茶といった嗜好品として楽しめるお茶をストーリーとともに提供できるように未来に向けた取り組みも始めています。今年は支部で行われる経営指針成文化塾に参加し社員さんとともに新しい時代の製茶場を作る決意を固めています。

脇さんが優しい笑顔で淹れてくれたお茶。この一杯にこめられた思いを聞かせていただきいつもとは違うお茶の味わいも楽しませていただきました。

寄稿：菰田　晃伸さん（㈱こもだ寝装／四国中央支部）

今治支部８月例会

なぜ今治で経営フォーラムを開催するのか

～経営フォーラムin今治まで93日決起例会!!～

■報告者：**第６回経営フォーラム実行委員 一同**

■日　程：８月23日㈬　　■会　場：今治地域地場産業振興センター／京楽　　■参加者：23名

今治でフォーラムを開催する
目的を伝えた渡部実行委員長

８月の今治支部例会は、第６回経営フォーラムin今治に向け、会員みんなが一丸となって取り組んでいくための決起例会として実施しました。

初めに、渡部伸哉実行委員長より第６回経営フォーラムを今治で実施する目的を２つ伝えていただきました。今治で同友会運動を広げ、良い経営をする会社を１社でも増やしていくことで、今治地域の活性化に繋げていきたい。また、会内外問わず今治の中小企業経営者の方々に、全国の素晴らしい経営者の方々と触れ合うことで多くの学びの機会を持って欲しい。本日の決起例会では、この２つの目的を達成するため､「どんな経営フォーラムにしたいか？」というテーマに基づき､ワールドカフェ形式による意見の発散をおこないました。自分の意見を否定されず、責任をもたなくてもいいという前提での発言のため、参加されている方々から、とても面白く興味の惹かれる意見が多く出てきました。また、時間が経つにつれ、話し合いも白熱し、笑いもあり、とても熱のこもった会場の雰囲気に変わっていったことは、参加された誰もが感じられたと思います。

今治支部は、この決起集会にて、新たなチャレンジに取り組めました。このチャレンジ精神と行動力をもって、スローガンに負けない取り組みを経営フォーラムで実践していくため、これからの93日、準備をしっかりとやり遂げ、美味しいお酒を飲みたいものです☆

寄稿：宇佐　裕次さん（㈲キャンパス／今治支部）

各テーブルで多くの意見が発散されました

テーブルマスターから、
テーブルであがった意見が共有されました

今治支部主催　鈍川渓谷シャワートレッキング

暑さ厳しい８月20日、第２回シャワートレッキングを開催しました。好評だった昨年に引き続いての開催となります。

当日参加者は、支部幹事の河上顕一さん家族、渡部伸哉さん親子、松田泰幸さん親子と娘さんのお友達、私越智堅太郎の10名。案内は今年も「一般社団法人をかしや」の菊間彰さんにして頂きました。

まずは山道を川沿いに下ります。今年は少雨の為かカブトムシの数が極端に少ないとのことでした。フカフカの落ち葉道を進みいよいよ川へ入ります。

川には膝下位の水量の所から入ります。子供たちも慎重に菊間さんのレクチャー通り、川底が白く見える所を選んで進みます。苔が生えた石は滑って危険です。白く見える砂の上を時には両手を使いながら上流へ向けて進みます。

始めは膝下の水量でしたが、ついに水深が深い場所まで来ました。水は冷たく、気合を入れて肩まで水につかります。この時点で大人も精神年齢が子供に近づいて大はしゃぎです。（笑）

水勢のきつい所、滝のような落差の所、もっともっと水の冷たい支流。次々と、でも慎重に子供たちは自分の足と手でクリアしていきます。菊間さんはギリギリまで手を貸さず子供たちに成功体験をさせている事がわかりました。

２時間強であっという間にゴール地点へ。子供たちはよく頑張りました。大人はよくはしゃぎました。自然に感謝。仲間に感謝。来年また鈍川でお会いしましょう!!

寄稿：越智　堅太郎さん（オチ工業㈱／今治支部）

東温支部８月例会

「社員さんと一緒に納涼例会」

■日　程：８月19日㈯　　■会　場：ジョイグリーン　　■参加者：32名

中村剛さんが率先して
お肉や野菜を焼いてくれました

日中の暑さはまだまだ勢いを増している感がありますが、朝晩は少しずつ涼しさが感じられるようになってきた８月19日㈯、東温市のレスパス・シティ内にあるレジャー施設、ジョイグリーン バーベキュー広場において東温支部８月例会が開催されました。

今回、東温支部としては初めての納涼例会となりました。１年前くらいの東温支部幹事会の中で、同友会がどのような組織なのかを社員の方に知ってもらいたいという意見がきっかけで、いつか社員さんを交えた親睦会をしようという計画を立てていたのがようやく実現出来ました。今回は社員さんの家族にも参加を呼びかけ、大人21名、子供11名の32名での開催となりました。

開会の挨拶では、幹事長の櫻田直也さんからの、「今日は社長のおごりです」という一声に会場が一気にヒートアップ。東温支部幹事で、今回会場の手配をしていただいた株式会社レスパスコーポレーションの小林喜弘さんの乾杯の挨拶により、納涼例会がスタートしました。

終始賑やかな納涼例会となりました

最初は、おなかをすかせた11人の子供たちが一斉に押しかけてくるのを、事務局の伊井達哉さん、難波賢太さんや他の会社の社員さんたちと必死に焼き続けなんとかしのぎ切り、子供たちが別の場所でボール遊びを始めてからが大人の時間になりました。夏休みの宿題で100人インタビューをしている子供や、櫻田さんから、仙台の出張で買ってきた日本酒を振舞っていただいたりと、とても賑やかで楽しい親睦会となりました。

私自身は他の会社の社員さんと交流するという機会はあまり無いのですが、自分の事を後回しにして黙々とお肉を焼いてくれる方、お肉を焼いている時に冷え冷えのビールを持ってきてくれる方、子供たちの面倒を見てくれる方など、素敵な一面を見ることが出来ました。

帰り際に櫻田さんが、今日のように元気な子供の声が響き渡るような街にしないといけないよねと言っていましたが、我々中小企業が地域で活躍していく事が一番の近道だと頭の中で噛みしめながら帰路につきました。

最後に、24歳という若さなのに、おじさんと呼ばれて終始子供たちと走り回っていた難波さんにＭＶＰを贈りたいと思います。

寄稿：中村　剛さん（㈱コピー愛媛／東温支部）

会員情報：仕七川自動車　中家大輔さん

久万高原町の旧美川村で1966年創業し、現在も第一線で頑張っておられる父・中家好喜様と共に、後継者として日々奮闘されている仕七川自動車の中家大輔さん（会員）の会社訪問に伺いました。

家業は自動車整備業です。地理的条件から過疎化の波が押し寄せている地域事情の中、親子揃って、誠実な人柄で地域の方から愛される堅実な経営をされています。

社名は創業者である好喜様が、地元の地名を残したいとの思いから、旧美川村に合併される前の、仕七川村の名前をとり、命名されたとのことです。

大輔さんは「会社経営の行方も地域の存続あってこそ」との思いから、地域の商工会青年部活動や、現在総勢10人弱の地元小学校を存続させるための様々な活動等を通じて、地域コミュニティーの再生・継続・発展に向け努力されています。

移住・定住の言葉をよく耳にする昨今、その地域で働ける場所づくり、安心して暮らせる環境づくりの大切さを実感しました。地域に若い世代が活躍し、その子供たちの笑顔が未来への希望につながっていく…。そんなあたり前かもしれないことが、とっても大切であることを実感した会社訪問でした。

寄稿：藤岡　貞雄さん（藤岡萬建設㈲／東温支部）

伊予・松前支部８月例会

「飲んで語って納涼例会」

■日　程：８月18日㈮　　■会　場：道後山の手ホテル　　■参加者：19名

支部長の大政さんより乾杯挨拶

伊予・松前支部の８月例会は毎年恒例の納涼例会、今年で４年目を迎えます。今年は、夏休みの週末、観光客の方でにぎわう道後温泉にある道後山の手ホテルを会場に、社員さんや他支部からもご参加いただき、にぎやかに行なわれました。

桑波田健幹事長の司会、大政裕志支部長の開会並びに乾杯のあいさつで納涼例会はスタートしました。美味しい料理やお酒も手伝ってか、いつもの例会のグループ討論以上に各テーブルで活発な意見交換が行なわれていたように感じます。各社の近況報告やプライベートな事はもちろん、支部運営についても語られ、討論テーマフリーのグループ討論２時間はあっという間に過ぎ、程野裕貴副支部長の閉会あいさつをもって納涼例会は閉会しました。例会後も数名が同ホテルの温泉に入り、日頃の疲れを取りながらグループ討論の続きを行ないました。

たまにはこういった雰囲気の例会も、相手の意外な一面を知り、距離が縮まる事ができていいのではないかと思います。参加されたみなさん、楽しい時間をありがとうございました。また来月からも支部スローガンにあるように、共に学び、実践して、成果を出していきましょう！

寄稿：武田　正輝さん（恭栄自動車㈱／伊予・松前支部）

会員情報：栗田工務店株式会社　谷本憲介さん

今回は伊予・松前支部のニューフェイス　栗田工務店株式会社の谷本憲介さんを紹介します。地元に愛され40余年の歴史を持つ栗田工務店。現在はリフォーム業を軸に営業されています。

昨年新築した新社屋！事務所に入って女性が多いことに気が付きます。皆さんは事務員さんではなくそれぞれ業界の様々な資格を持った、アドバイザーです！

谷本さんが社長に就任したのは約３年前。もともとは大手建設会社にお勤めでした。「お客様に喜んでいただくには何をすべきか、常に基本に立ち返り考え行動するという姿勢が、スタッフや関わってくださる職人さん全員に定着しています。」と誇らしげに話していただきました。

実は私の自宅兼事務所も谷本さんにお世話になりました。細かいところまで気配りいただき、今とても快適に過ごしております。

これからの同友会の仲間として共に学び、高めあっていきたいと思います。谷本さんの益々のご活躍を期待しております。

１つの建物で
リフォーム体験できる展示場

寄稿：山崎　剛さん（協和パックス㈱／伊予・松前支部）

連合愛媛との懇談会

新たに会長に着任された
弓立浩二様

２回目となる連合愛媛との
懇談会を行いました

2017年８月29日、愛媛県勤労会館にて連合愛媛との懇談会を行いました。今回で昨年に引き続き２回目。事務局だけでなく６月に新たに着任された弓立浩二会長や、篠原英司副会長、吉成康晃副会長、林秀彦ＪＡＭ（ものづくり産業労働組合）副議長にもご参加いただきました。

連合愛媛では「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて政策立案しており、労働組合が関わる労働金庫や全労済などの非営利組織を中小企業経営者にも活用してほしいと紹介されました。今年度のとりくみでは『若者のための労働ハンドブック』、『労働安全衛生に関する調査結果報告』の紹介があり、昨年から始まったストレスチェックの活用が不十分なことや１ヶ月時間外労働100時間超の過重労働の組合員がいる事業所が約３割に上るなど、全国の実態が浮き彫りになりました。

同友会からは平野啓三・田中正志・杉本太一代表理事と米田順哉専務理事が参加。米田専務理事より中小企業振興円卓会議でとりくまれた『松山市若年者就業実態調査の概要』の結果を報告し、愛媛同友会がキャリア教育運動を軸に活動を進め、公平な職業観・就労観を地域へ広めてきたことを紹介しました。労働組合とは立場が違えども、働く環境を良くする一致点を大事にし、今後も地域のステークホルダーとして共に取り組みを進めていきたいと思います。

文責：安丸　雄介（愛媛同友会　事務局員）

経営労働委員会　活動紹介

経営労働委員長の
芳野裕士さん

経営労働員会は、「憧れる強靭な経営体質をつくることを目指します！」というスローガンの下、「企業変革支援プログラムを活用する」という基本方針を打ち立てています。

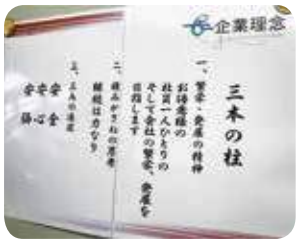
活動計画は、今のところ企業変革支援プログラムを５回に分けて勉強会を開催しています。自社の現在地を知り、成熟度を高めていくには具体的にどのようなことをしていくといいのかをグループディスカッションを通して、気づきに変換できることを目指しています。次回は、10月12日で「Ⅲ.人を生かす経営の実践」です。どなたでも参加可能ですので、ぜひお越し下さい。企業変革支援プログラムの学習を進めてから、さらに「経営指針成文化セミナー」に突入します。

「企業変革支援プログラム」は、中小企業家同友会の資源だと思います。この資源を有効活用して、自社の現在地を知り、成熟度を高めていくことが大切だと思います。経営をしていく上で重要なことは、危機意識を持つこと、問題意識を持つことだと思います。大きく変化している外部環境（SWOT・PEST）を分析し、内部分析をし、社員さんと情報を共有することが非常に重要だと思っています。何より、企業変革支援プログラムを作成された大野栄一さん（松山支部第１地区会員）から直接レクチャーいただけることにベネフィットを感じています。是非とも、一緒に机を囲んで、同友会の３つの目的を果たしましょう！

寄稿：芳野　裕士さん（経営労働委員会 委員長）

会員情報：株式会社中央電気保安協会　神野真弓さん

お話を伺った神野真弓さん



中央電気保安協会の企業理念

「電気事業法に基づき、自家用電気工作物を設置する場合は、技術者を選任しなければならないと法律で定められています。委託契約を締結していただくことで保安管理をお任せいただくことが可能となります」と説明をいただいた株式会社中央電気保安協会 神野真弓会長と森實清次郎取締役。会社を訪問し、お話しを伺いました。

株式会社中央電気保安協会は電気事業法の改正に伴い2000年11月に中央電気保安協会四国本部として設立し、2008年７月には電気保安法人として承認されています。高圧受電設備の保安点検を基幹に新電力、エネルギー各種コンサルティング業務を行っています。

「安心、安価を追求しながら、お客様の安全を担保することを日々心掛け、お客様に満足していただきたいという気持ちで仕事に取り組んでいます」と、専門家ならではのお話しを伺いました。

「保安料より電気代を何とか下げることは出来ないだろうか？」という声が多く聞かれる中、お客様のニーズに応え『電気代が見える・下がる』保安協会を目指されています。今後は太陽光パネル等について提案するビジネスモデル他、一般家庭にも目を向けていき、更なる技術の向上が不可欠になる未来を電気主任技術者が在籍しているスペシャリスト集団として地域一番になるという目標を掲げて行きたいと熱いお言葉をいただきました。地域に必要な素晴らしい会社なんだと実感しました。お忙しい中ありがとうございました。

寄稿：内藤　成博さん（㈲福助珍味／松山支部第２地区会）

ICT の知識や技術を活用し、お客様の夢をかなえます。

WEB サイト制作・運用・保守
セキュリティ運用・関連商品導入
システム開発・サーバ構築
ネットワークインフラ構築・電話設備
各種機器販売

株式会社ディースピリット
〒791-1102 愛媛県松山市来住町 1430 番地１
TEL：089-948-4100　FAX:089-948-4101

同友会で俳友会

今月の兼題は「鰯雲」です。鰯の群れのように空に広がる雲を指します。魚の鱗にも似ていることから、鱗雲ともいいます。秋の象徴的な雲で、この雲が見られると鰯の群れがやってくるともいわれています。気象用語では巻積雲といいます。

最優秀賞
惜敗の心を映す鰯雲
難波　賢太さん（愛媛県中小企業家同友会）

「鰯雲」を仰ぎ見る「惜敗」ですから、屋外の試合を想像します。野球でしょうか、サッカーでしょうか。勝ち越すチャンスもあったのに、結局地力の違いで負けてしまった。点差では「惜敗」ですが、果てしない力差を見せつけられた敗北であったのかもしれません。それが、単なる「惜敗」ではなく「惜敗の心」と表現した作者の意図のように感じます。雪辱を誓う作者の気持ちを季語「鰯雲」が掬い取ってくれます。

以下、なるべく多くの俳句を紹介します。

渋滞の車列を眺め鰯雲
武田　正輝さん（恭栄自動車株式会社／伊予・松前支部）

作者は見晴らしのよい丘の上から、渋滞の車列を眺めています。眼下の車列と、自分のいる位置と、頭上の鰯雲の配置が面白い作品です。

帰り道真っ赤な頬と鰯雲
伊井　達哉さん（愛媛県中小企業家同友会）

鰯の時期ですので、頬が赤いのは寒さのためではなさそうです。帰り道に、頬を真っ赤にするくらいに高揚する出来事があったのでしょう。助詞「と」により、頬と鰯雲が並立で表現されている作品です。

鰯雲跳ね石遊び子らの声
真鍋　豪さん（株式会社シンアイ／四国中央支部）

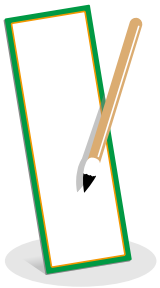
「鰯雲跳ね」と面白い表現で始まります。石遊びの子どもたちの声が楽しげで、鰯雲までが跳ねているように感じたのでしょう。

十二月号
兼題　※「寒鴉（かんがらす）（かんあ）」　締め切り　十月三十一日

一月号
兼題　「成人の日」　締め切り　十一月三十日

二月号
兼題　「春近し」「春隣」「春まぢか」　締め切り　十二月三十一日

※寒中に見る鴉を指します。一、二羽で現れることが多く、なんとなく哀れで親しみがわきます。餌の無い、厳しい冬を生き抜く姿に惹かれるものがあります。



九月号兼題「朝顔」最優秀賞の上甲洋子さんには、景品として有限会社ビーレビュー麺屋十銭さんから尾道ラーメンを贈呈しました。

今月の景品は株式会社志賀商店さんからです！

誰かのひらめきが、他の誰かを幸せにする。

ITOMAN
www.e-itoman.jp
□本社／工場：愛媛県四国中央市金生町下分681番地　〒799-0111
□大阪営業所：大阪市中央区内本町2-4-16 オフィスポート内本町7F　〒540-0026
□東京営業所：東京都中央区八丁堀3-17-16 群成舎八丁堀ビル1F　〒104-0032
□四国営業所：愛媛県四国中央市金生町下分798-2 KS会館内　〒799-0111

志賀
一粒入魂
株式会社志賀商店
豆のことなら何でもご相談下さい
愛媛県西条市今在家921番地
TEL:0898-64-1333
HP:http://shiga-mame.co.jp

新入会員ご紹介（2名）

（8月19日～9月22日）

鈴木　正秀（すずき　まさひで）
1979年7月20日生まれ　**四国中央支部**
㈲鈴木住宅設備　専務取締役
ＬＰガス、灯油、住宅設備リフォーム
〒799-0909　四国中央市三島宮川2丁目1-6
TEL(0896)23-2269　FAX(0896)23-0521
紹介者／ネクストリー・アルファ・デザイン　続木 満豊

中倉　浩明（なかくら　ひろあき）
1989年2月3日生まれ　**今治支部**
㈲大西塗装 常務取締役
船舶塗装、その他金属塗装船舶配管
〒799-2203　今治市大西町新町甲1036-7
TEL(0898)53-2806　FAX(0898)53-2894
紹介者／㈲田中電機　田中　義明

会員掲示板

○会員変更
企業名／東矢工業㈱
旧会員／及川　祐次　部長補佐
新会員／村上　英也　営業技術部長

企業名／(一社)愛媛県勤労会館
旧会員／杉本　宗之　理事長
新会員／弓立　浩二　理事長

○お悔やみ
川崎　一輝氏・愛媛故繊維再生㈱専務取締役のご尊父　川崎弘康様(享年73歳)が、2017年8月27日ご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

○役職、住所変更
会　員／神野　能成(伊予松前支部)
企業名／松前公益商会㈲
専務取締役から代表取締役に就任されました。
新住所／〒791-3131　伊予郡松前町北川原1083

○役職変更
会　員／平野　啓三(今治支部)
企業名／㈱平野
代表取締役から取締役会長に就任されました。

会　員／松田　泰幸(今治支部)
企業名／㈱平野
専務取締役から代表取締役に就任されました。

“平成の赤ひげ”の経営相談室からアドバイス

繁盛する店と繁盛しない店

秋川会計事務所㈱取締役
愛媛同友会　経営相談室長
秋川保親氏

繁盛しないお店は必死に頑張っているのですが、常に目先の売り上げが優先しているように思います。こんなお店には喜びや感動がありません。一方、繁盛店の経営者は、どうしたらお客様が喜ぶか、感動してくれるかをいつも考えて商売をしています。仕事とは「貴方の人生」そのものです。仕事は「貴方の人生観」を売っているのです。その「人生観」の対価として売り上げが発生するのです。売り上げが上がらない店は「人生観が希薄な」人か、この原則に気づいていない人です。まず大切なことは「成果を忘れる」ことです。成果を上げることを考える前に、人に興味を持たなくてはなりません。社長の仕事は「お客様と親しくなり喜ばせ感動させる」ことです。売り上げは後からついてくるものです。良いサービスとは、「お客様が喜んだり、驚いたり、感動」したりすることです。何よりも大切なことは「成果をあげる」ことから優先順位を「お客様を喜ばせる」ことに変えてみてください。お客様の喜ばない店に成功はありません。お客様が喜び感動するお店には、いつも温かい笑いがあり従業員も「この店で働きたい」と思うはずです。

月々1,000円からのお積立で、安心を未来へつなぐ。
あなたの街のライフパートナー
㈱えひめセレモニー「月心友の会」
お問合せは ☎089-945-8787
葬祭会館　月心会館 新川・港南・空港通り・余土　想心季 月館
家族葬会館　月心会館 新川別館・港南別館・空港通り別館　想心季 星館
ブライダル衣裳　ブライダルハウス マリエ

2017年度　愛媛同友会　第５回理事会　議事録

【日時】2017年８月24日㈭18時30分～　【会場】二番町ホール
【出席者】理事:23名　事務局員:４名　【委任状提出】19通　【議長】武田正輝　【議事録作成者】安丸雄介

開会挨拶：平野啓三代表理事

協議事項

(1)愛媛信用金庫との今後の連携のあり方について安丸雄介事務局長より先方との打ち合わせ内容について報告され、今後の連携のあり方としてまず今治支部より懇親会の場を設けて支部ごとの事情に応じて柔軟に具体化し、信用金庫との勉強会については具体化していく方向で継続協議していくこととした。

承認事項

(1)入会・退会承認
(2)愛媛県中小企業家同友会と学校法人松山大学との連携に関する協定書について確認され、協定書締結へ向けて具体化することで承認された。年度内を目処に調印式開催を具体化できるように先方と調整する。
(3)「南予支部」の設立課題について大北雅浩組織担当責任者より、南予地域での同友会の広報活動を行うにあたり今後支部設立準備を進めていることをゲストらに認知してもらうために、組織上とは別に「南予支部」という呼称を用いてチラシ等の案内･広報活動を行うことが提案され、承認された。
○その他、南予地域の会員による交流会を行うなどのとりくみが具体化されていると報告された。

報告事項

(1)正副代表理事会議、各支部、各委員会等の活動報告について下記の通り報告された。
○安丸雄介事務局長より、8 /29に連合愛媛と懇談予定であり今年度開催の「地域フォーラム」を相談中だと報告された。
○平野啓三代表理事より、７/25の愛媛労連との懇談について当日の主な議題として最低賃金制度を意見交流し、賃上げが中小企業にとって厳しい課題である一方で大局的には購買力の好転につながるなどが報告された。
○平野啓三代表理事より７/27の愛媛県経済労働部産業支援局との懇談について概要報告され、また米田順哉専務理事より県の施策案内にあたって例えば会報誌で掲載するなど、情報発信への協力のあり方が意見交換内で相談されたと報告された。
○矢野宏道・松山支部第１地区副地区会長より、松山支部の例会準備会で報告のレベル底上げが行われていると報告され、中周作・松山支部幹事長より９月支部例会では堀内章会員より報告されると参加が呼びかけられた。
○長野禎毅・四国中央支部長より、半年にわたる経営指針塾のとりくみの成果として８月例会で報告を頂いたと報告され、佐藤慎輔・四国中央副支部長より次期経営指針塾は９月27日から行われ、先だって準備委員会とオリエンテーションを実施予定と報告された。９月例会は合田夏樹会員が報告予定。
○越智堅太郎・今治支部長より８月例会として経営フォーラム決起例会を行い、ワールドカフェ形式で自由闊達にグループ討論を議論した内容が報告された。経営フォーラム実行委員会にて意見を具体化していく。
○桑波田健・伊予松前支部幹事長より、９月支部例会が㈱ハートの前会長が報告予定だと報告された。
○藤岡貞雄・東温支部長より、８月例会で社員を含めた交流をメインとした例会を行ったことと、９月例会では桑波田健会員より社員との信頼関係構築をテーマに報告していただく予定と報告された。
○今村暢秀･求人教育委員長より、９月より同友会大学が開催され新会員を中心に参加が呼びかけられた。
○森本智香・女性委員長より、今年度の取り組みの経営指針ワークショップが15社16名参加と非常に活発であり、次回９月２日は学習時間を延長して懇親会も行って開催されると報告された。
○前田眞・キャリア教育委員長より、現在委員会内で未来デザインゲームを社員教育用に再開発できないかと意見交換されていることと、今年度のキャリア教育講師派遣に垣生小学校・雄郡小学校・中島中学校・城西中学校を予定していることが報告され、また今年度の松山市条例円卓会議事業の一環で就業実態調査が行われる予定であり同友会会員に委員募集をしており、その呼びかけに加え高校生実習受け入れキャリア教育マップも参加協力が呼びかけられた。
○竹村義則・広報情報化副委員長より、会報誌には会員情報が寄せられ充実している状況であることと内製化を具体化していると報告され、また『陶冶』冊子化は協力者を呼びかけられ組織が立ち上がり次第案内されると報告された。
○正岡尚起・障がい者副委員長より、障がい者問題全国交流会in広島（福山）に愛媛同友会より30名参加目標を委員会内で意思統一して参加を呼びかけていると報告された。
(2)えひめ事業承継ネットワーク構築事業の報告について、安丸雄介事務局長より会議の概要報告がされた。
(3)愛媛大学留学生就職促進プログラム事業について安丸雄介事務局長より、大学の事務局向け説明会の概要報告がされた。10月17日に大学当局が企業向けの説明会を開催し、サポート協力企業を募集する予定。
(4)経営フォーラム実行委員会の報告について、渡部伸哉実行委員長より名義後援の進捗状況とチラシ内容が報告され、理事会の現地今治での開催について提案され承認された。
(5)2017年度愛媛同友会・役員研修会について安丸雄介事務局長より修了要件等の開催要項が説明され、支部幹事･理事を対象に参加が呼びかけられた。
(6)全国・他団体行事の報告について安丸雄介事務局長より報告され、中小企業問題全国研究集会in兵庫の分科会報告者の推薦について呼びかけられた。
(7)その他

閉会挨拶：杉本太一代表理事

会員情報：株式会社SOUND GARDEN　相原健二さん

今回松山支部第３地区より紹介させていただきますのは、株式会社SOUND GARDEN代表取締役の相原健二さんです。

2008年に音楽制作、楽器機材販売事業にて創業後、2011年に音楽教室事業Sound Garden Music Schoolを設立されました。

音楽教室では、４歳からの子供音楽教室から、60代までの幅広い年代の生徒さんが通われ、久万ノ台、勝山、新居浜の３校にて、プロ演奏者を含む約30名ほどの講師陣により、あらゆる音楽ジャンルに対応した教室を開講しております。

相原さんは、音楽プロデューサー学科卒業後、大手音楽企業に就職。ご自身も音楽クリエーターだったこともあり、様々な経験を通して音楽家の職業的、また目指すべき目標を支援したいとのビジョンを持ち、独立創業されたそうです。

現在、PDCAが音楽家にはマッチしにくいことが課題だとおっしゃっていましたが、自社の経営指針のもと、社員、音楽家（講師）と共に、音楽スタジオなど新しいドメインを展開し、音楽で社会や人々のライフスタイルを豊かにしたいと考えられておられます。

寄稿：石原　公彦さん（Keystone Bar／松山支部第３地区会）

私たちは ICT で、誰もが働きやすい社会を創出します。

株式会社フェローシステム
http://www.fellow.co.jp/
089-987-6046

特定非営利活動法人フェロージョブステーション
http://npo-fjs.org/
089-945-7698

システム開発事業・Web 開発事業
IT を使って、地域の方々の「あったらいいな」を実現するシステム開発、Web 制作を行います。

就労移行支援事業
現役で活躍する IT エンジニアが技術支援を行い、障がいを持つ方が就労するためのお手伝いをします。

就労継続支援 A 型事業
障がいを持つ方が、仕事を通じて社会的に自立し、地域へ貢献する人財となる就労の場を提供します。

放課後等デイサービス事業
障がいをもつ子供たちが、IT 学習を通して、社会性、人間性を身につけ、夢を実現するお手伝いをします。

伊予さつま
あったかご飯にかけるだけ
えひめ南予・中予地方で今も食卓にのる
麦みそと海の幸・山の幸を
まぶして食べる郷土の味
GINO GINO MISO CORPORATION ギノーみそ株式会社

究極の挑戦者

麺屋十銭

昔ながらの尾道中華そば

〒790-0004 愛媛県松山市大街道2丁目3－15
携帯 080－5669－0865

ALTERATION & CLEANERS

清水屋クリーニング

私たちが考える良いワイシャツとは、
エリが綺麗なこと。
着心地がしなやかでハリがあること。
清潔でいられること。

E-mail shimizu@infomadonna.ne.jp
〒790-0053 愛媛県松山市竹原４丁目 8-47
TEL 089-941-7388
FAX 089-947-2833

矢野質店

有限会社矢野商事（矢野質店）

住所:松山市花園町2番地3　電話:089-941-4044

夢にえがお
いっせいグループ
Issei Group
http://issei-g.jp
「食」を通じて笑顔の輪を広げます。

居酒屋 ぶらぶらある記
089-933-6716

Cafe&DiningBar haco
cafe&DinigBar haco 朝生田店
089-935-8558

居酒屋ダイニング おだいどこ
089-913-6050

うまいもんおとぎばなし 花咲か爺屋
089-968-6836

釜飯と串焼 とりでん三番町店
089-915-1194

釜飯と串焼 とりでん
とりでんのうめん店
089-968-1753

居酒屋 銀の鶏
089-927-1778

レストラン 愛彩館
089-955-2008

名物炭火炙り焼き 浪花屋 鳥造
089-993-6188

お酒の販売店 媛の蔵
089-947-6817

弁護士法人 たいよう

四国の躍進は地域企業と法律家の連携で

愛媛県弁護士会所属　代表弁護士／吉村紀行

愛媛県　松山事務所　☎089-907-5601
愛媛県　大洲事務所　☎0893-59-0353

リース車両メンテから、愛車の「困った」、点検まで

トータル・カーメンテナンス
恭栄自動車株式会社

松山市堂渕通1丁目8-2 〒790-0054
TEL 089-972-1228(代)
FAX 089-971-4419

保険調剤・ヘルスケア

平野薬局グループ

株式会社 平野

エコアクション21

〒794-0028 今治市北宝来町2丁目2-22
TEL (0898) 32－0255
FAX (0898) 32－0350

税理士法人
asitao
（あしたお）

― 明日を拓くパートナー ―

安部 真 ／ 井上 徳之 ／ 近藤 壮 ／ 十河 篤史

〒790-0066 愛媛県松山市宮田町 186 番地４ 松山駅前ビル４F
TEL：089－948－8294 FAX：089－948－8296

『企業の人のつながりを支えます。』

【提供サービス】
・社外総務支援サービス
・労使トラブル解決支援サービス
・会社を守るリスク管理支援サービス
・人事制度構築支援サービス
・社風向上支援サービス

SRP
認証番号：1600609

横本社会保険労務士事務所

〒791-3120 愛媛県伊予郡松前町1350-6
TEL 089-984-2078 FAX 089-984-8533
URL http://www.humanity.co.jp

別注・取付家具
リフォーム・インテリア家具

Abé FURNITURE CONSTRUCTION

有限会社阿部木工

〒791-1113 愛媛県松山市森松町135番地1
TEL(089)976-2679 FAX(089)976-6493
E-mail：info@abe-mokkou.jp
URL：http://abe-mokkou.jp

～災害に強いまちづくりをお手伝いします～

家庭用からプロ仕様まで／消防・防災の専門商社

㈱ 岩本商会

(本社) 〒790-0067　松山市大手町1丁目10番地1

TEL (089) 947-2111
FAX (089) 947-2116

高松支店　TEL (087) 867-3820
宇和島営業所　TEL (0895) 22-3141
姫原倉庫　TEL (089) 924-4015
http://www.iwamotosyoukai.co.jp

夢文化 創造企業

株式会社ハート

http://www.heart-ltd.jp/

手加工の協力会社を募集しております

総務 東 までお問合せください

クリスマス菓子詰め合せ商品や
バレンタインチョコ、ひなまつり菓子など
お菓子ギフト商品のメーカーです

大可賀事業所
〒791-8505 愛媛県松山市大可賀3-150-8
TEL 089(952)0810㈹ FAX 089(952)8101

NPO法人
家族支援フォーラム

しょうがいのある方の地域生活をサポートします。

めん処 矢磨樹

Happy Clean

ゆるり茶屋 夢家

CLUB HOUSE yume ya クラブハウス夢家

http://www.h7.dion.ne.jp/~kazoku/

MOVE YOUR HEART!

服部製紙株式会社
HATTORI PAPER MFG. Co.,Ltd.

〒799-0112　愛媛県四国中央市金生町山田井171－1
TEL0896-58-3005　FAX0896-58-3306
http://www.hattoripaper.co.jp

ENEOS

JXエネルギー株式会社特約店

日興石油株式会社

本社 中の川SS	松山市湊町4丁目1番地2	089(931)3221
三番町SS	松山市三番町6丁目4－17	089(941)7685
カーフォート かもがわSS	松山市鴨川2丁目17－1	089(978)1616
和気SS	松山市和気1丁目473－1	089(979)2044
配送センター	松山市空港通4丁目3－39	089(972)1002

ハト飛来防止用忌避剤
「ハートジェル」販売・施工代理店

株式会社トータル・ビル・サービス

松山市松前町2丁目8－3

TEL 089-946-3255

ハート飛来防止用忌避剤 ハートジェル Pigeon Evasion Jell HATO JELL

ハトの被害に頭を抱えていませんか？「ハートジェル」はハトの習性を研究して完成した、ハトを傷つけずに追い払う特殊ジェルの忌避剤です。テスト施工無料。
※器具やネット等の取り付けと違い、建物の美観を損ないません。
※効果は1年以上持続し、添付面を汚染することもありません。
お気軽にお問い合わせください。

環境と未来(あした)を考えるシステムの包装商社

株式会社パステムマツザワ

本社	〒791-8507	松山市久万ノ台695番地1	TEL 089－925－7811
中央市場営業所	〒791-8016	松山市久万ノ台348番地1	TEL 089－924－3380
宇和営業所	〒797-0045	愛媛県西予市宇和町坂戸542-4	TEL 0894－62－8980
新居浜営業所	〒792-0872	新居浜市垣生3丁目310－11	TEL 0897－67－1788
広島営業所	〒733-0804	広島市西区山手町17－3	TEL 082－235－1003
高知営業所	〒780-8040	高知市神田971－1	TEL 088－833－3433
徳島営業所	〒771-0204	徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保200－1	TEL 088－698－1585
香川営業所	〒761-2403	丸亀市綾歌町岡田西1081番地18	TEL 0877－35－7010
パックマート久万ノ台店	〒791-8016	松山市久万ノ台684－1	TEL 089－924－2475

和洋菓子製造

株式会社世起

愛媛県伊予郡松前町北川原 1240-1
TEL089-984-6658

よりよいくらしの想いをかたちに

共同購入・宅配・店舗・福祉・共済・旅行・プレイガイド

コープえひめ

本部/松山市朝生田町3-1-12
TEL (089) 931-5201
http://www.coopehime.or.jp

あったかい味お届けします

株式会社 ナカフードサービス
NAKA FOOD SERVICE

松山市大可賀2丁目2-12　☎952-1156